

蒲西われら

『われら』の『わ』は『3わ』
和・話・輪

蒲郡西部小学校 校長室だより
校長 星野 佳子
第40(162)号 令和6年3月12日

たくさんの感動をありがとう♡

3/1(金) 6年生に感謝する会

蒲西小ファミリーの弟妹たちが「6年生大好き!ありがとう!」の思いを、一生懸命伝えました。そして、6年生がその気持ちに心を込めて応えました。胸の奥がじ〜んとする最高の会でした。

5年生の奏でる「威風堂々」の流れる中、6年生がおごそかに入場しました。5年生の進行で会が始まると、4・5年生の楽しい出し物「6年間の思い出」寸劇やクイズ、けん玉勝負などでサイコーに盛り上がりましたね!6年生の懐かしそうなつぶやきとうれしそうな笑顔。忘れられない思い出になったことでしょう。そして、なかよし班ごとのスペシャルプレゼントは、メンバー全員のあったかメッセージがつまった思い出アルバム。5年生から6年生一人一人への「飛び出すしおり」のプレゼント。6年生から、なかよし班の一人一人にメッセージが渡されると、うれしそうに見せ合いながら、それぞれの温かい時間をすごしました。最後に、6年生が感謝の言葉とトーンチャイムによる「アンパンマンのマーチ」のステキな演奏で、在校生の思いに応えました。優しい音色が心にしみわたり、愛と勇気を一杯もらいましたね。蒲西小って本当にあったかい!今年度も、たくさんのステキな感動をありがとう!!



5年生のみかん作り がんばったね！

◆3/4（月）「第1回あいち食農教育表彰」優秀賞（JA 愛知中央会長賞）の栄冠に輝く！

「あいち食農教育表彰」とは、子どもの「心」と「体」の健康に資する農業体験等、食と農の大切さを学ぶ活動（食農教育活動）を行っている小・中学校等が表彰されるものです。

この度、5年生みかん作りの実践を応募したところ、子どもたちの取り組みが高く評価されました。3/4（月）には、名古屋で表彰式が行われ、表彰状をいただくとともに、安部先生と教頭先生が、取り組みの様子を紹介しました。3/14（木）の学校朝会で披露します。今後、JA 広報誌「キラメキ」でも紹介される予定です。



◆3/6（水）みかん売上金の一部を「能登半島地震災害義援金」として寄付

5年生の子どもたちが収穫したみかんをマラソン大会や市役所で販売した売上金は、46,200円でした。その中から、来年度のみかん栽培に必要な農業資材を購入し、残りの34,950円を、今年度は「能登半島地震災害義援金」として、寄付することに決めました。学級委員の2人が代表で、市役所福祉課に届けました。

2人は、新聞社の取材を受け、翌日の中日新聞に掲載されました。被災地の方々の生活が、少しでも早く回復するように祈ります。

3/7 中日新聞より ⇒

街角ニュース

◇みかんの売り上げで義援金 蒲郡西部小学校は6日、校内で栽培したみかんの売上金の一部3万4950円を能登半島地震の義援金として、蒲郡市福祉課を通じて日本赤十字社に寄付した。写真。

5年生が中心になって農家の指導を受けながら「宮川早生」を栽培。近年は売り上げの一部を見童らが相

談して福祉や災害復興支援のため寄付している。昨年12月に市役所ロビーで販売したみかんの売上金のうち、農業資材購入費以外を義援金に充てた。5年生の小島歩夢君と近藤琉那さんが、代表で市役所に届けた。近藤さんは「早く被災地が元通りになってほしい」と話した。

加藤 拓実先生へ おめでとうサプライズ大成功！



過日入籍された拓実先生。2/29(木)学校朝会の後 ドッキリサプライズで、全児童と全職員からの『大谷翔平グローブモデルのお祝いメッセージ』をプレゼントされました。「ワンピース」が大好きな拓実先生のために、6年生の子どもたちが極秘で練習したお祝いの寸劇を熱演！サプライズは大成功！！！！！！満面の笑顔の拓実先生と子どもたち。結婚式は、これからだそうです。すえなが〜くお幸せに♡

